

プログラム (予定)

テーマ：薬害はなぜ なくならないかー裁判の非科学性を問う

日時：2016年10月16日(日)

午前11時(受付開始)～午後5時40分(終了予定)

会場：此花会館(大阪市此花区、環状線西九条駅下車)

司会・進行：谷田憲俊、柳 元和、坂口啓子

11:00 受付開始

11:45～12:00

はじまりの挨拶

浜 六郎(NPO 医薬ビジランスセンター代表)

12:00～14:50 タミフルについて

タミフル判決の非科学性を吟味する

柴田義朗、秦野竜子、浜 六郎ほか

タミフルの害反応2論文の解説など

休憩 15 分 間

15:00～16:00 イレッサ裁判を問う

21世紀型抗がん剤の先駆けイレッサ 判決の間違い

近澤昭雄、浜 六郎

休憩 10 分 間

16:10～17:30 HPVワクチンの害と効果について

名古屋調査の検討：HPVワクチンによる被害を示唆している？

浜 六郎

何が害を生じさせているのか

(未定)

17:30～17:40

終わりの挨拶

(以上のような進行を予定しています)

★プログラムは、7月31日現在のものです。シンポジストには、それぞれの薬害被害者・弁護士・医師などを予定しています。

《シンポジウム会場最寄駅と、会場までの案内図》

